

作成日 2006年9月13日

作成者 機械工業株式会社

確認日

2006年9月14日

確認者 計画局公共建築部

(1) 建物概要

建物名称	京都市灰溶融施設	敷地面積	27,155 m ²
建物用途	工場	建築面積	5,536 m ²
建設地	京都市伏見区醍醐陀羅谷1番地	延床面積	15,547 m ²
気候区分	地域区分	階数	地上6F
地域・地区	市街化調整地域	構造	鉄骨造・鉄筋コンクリート造
竣工年	2009年3月 予定	平均居住人員	29 人
		年間使用時間	2,250 時間/年



(2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート)

注1

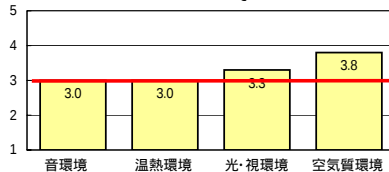
Q 建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

SQ= 3.1

Q-1 室内環境

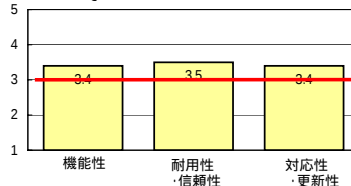
スコア(評価点):

SQ1 = 3.2



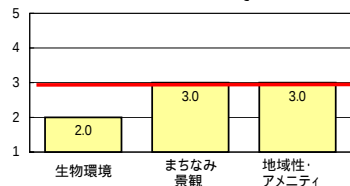
Q-2 サービス性能

SQ2 = 3.4



Q-3 室外環境(敷地内)

SQ3 = 2.7



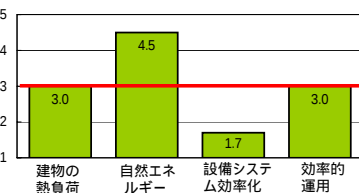
LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)

SLR= 3.1

LR-1 エネルギー

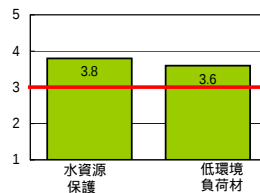
スコア(評価点):

SLR1 = 2.8



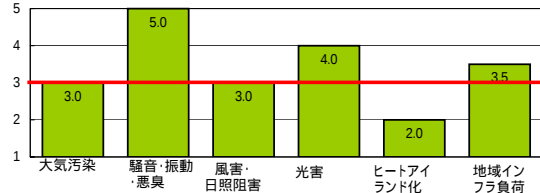
LR-2 資源・マテリアル

SLR2 = 3.6



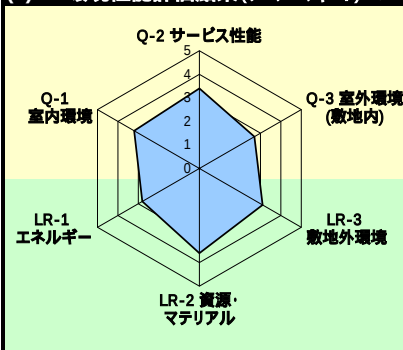
LR-3 敷地外環境

SLR3 = 3.1



(2)-2 環境性能評価結果 (レーダーチャート)

注1



(2)-3 環境性能効率

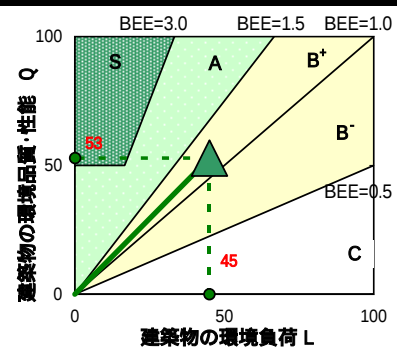
BEE

注2

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$$

$$= \frac{52.8}{45.0} = 1.1$$



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²		
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²		
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階

有資格者による設計

建設段階

環境管理計画